



**JCSS**  
JCSS 6000

館数 12571館  
証明書番号 1335-01317

## 校正証明書

製 造 者	アマノリカセイキョウ株式会社
住 所	東京都つくば市野田2-1
業 種	測定・計測機器メーカー
製 造 式	N3200
製造番号	0997014 (マイクログラム1000)
管理番号	0700A
製造者	アマノ株式会社
校正項目	計量器具の測定結果
校正方法	JIS S 9005に規定されている試験方法に準拠した校正
校正条件	計量器具の校正
校正実施場所	東京都八王子市南大沢町丁1-10-10 一般財団法人日本品質保証機構 計量センター 計器校正課校正工場
校正年月日	2020年7月29日

校正結果は次頁以降のとおりであることを証明します。

2020年7月31日

東京都八王子市南大沢町丁1-10-10  
一般財団法人 日本品質保証機構  
計量計画センター

所長 片桐 拓郎



この証明書は、計量器具の性能と値に基づいてのものであり、校正標準品(国家標準)にトレーサブルな、標準品による検証した結果を示すものです。

複製による複製禁止は、この証明書のオリジナルコピーだけが一部分のみを複製して使用することを禁じます。当センターは、JIS S 9005:2015に基づいて結果を信頼として認められています。

## 校正結果

自由電圧出力特性(25℃時)

測定値 (mV)	偏差 (mV)	校正の不確かさ (k=2) (mV)
200	+0.3	0.4
400	+0.2	0.4
600	+0.0	0.4
1000	+0.5	0.4
1200	+0.1	0.4
1600	+0.0	0.4

上記、自由電圧出力特性(25℃時)の値(偏差)は、マイクシホシに標準方向で入射する平面波行波によるサウンズレベルモードの値(平均値)と、サウンズレベルモードが0dB/mの自由電圧出力特性(25℃時)との差である。

校正の不確かさは、測定標準値として採用された標準器の性能の水準を持つと認定される水準値である。

### 1. 校正条件

音の入射方向 : 標準方向  
 校正音圧レベル : 71.0dB

### 2. サウンズレベルモードの設定

周波数値の付け替え : A  
 レベルレンジ : 30~90dB  
 自己校正値(CAL値) : 94.0dB

### 3. 校正に使用した標準器等

(品名)	(型式)	(製造番号)	(提供者)
標準マイクシホ	4188	276420	TECHNICAL KITTEL
MULTIMETER E3 ML6 MULTIFUNCTION SYNTHESIZER	2000	0095640	NI Corporation
PROGRAMMABLE ATTENUATOR	W19438	987166	JAMAGAWA ELECTRONICS CO., LTD.
PROGRAMMABLE ATTENUATOR	TPA-3014	21404	TAMAGAWA ELECTRONICS CO., LTD.
PROGRAMMABLE ATTENUATOR	TPA-3014	21455	TAMAGAWA ELECTRONICS CO., LTD.

4. 校正結果は、下記校正時の環境条件における値である。  
 温度25℃、湿度60%、気圧997hPa

以下条件

## 附帯性能事項

### 概要

校正 器具の寸法 公差	校正器具の 公差	測定 公差	校正の不確かさ (k=2) 公差
75μ	10-100	±0.5	0.4

測定は、測定値500 μm、600 μm、800 μm、1000 μm、1200 μm及び1600 μmの自由寸法からサンプルサイズから（測定値連合付は特例A）の平均である。

### 校正の不確かさ

校正の不確かさは、測定公差の5%とした拡張不確かさであり、約95%の信頼水準を確保するに十分な品質を有する。

### 備考

1. 附帯性能事項は、計測技術規格に基づき、使用条件の範囲に使用しない。

### 特記事項

校正品の受渡後、修理及び調整を行う場合は別途要料がかかります。